

## 令和2年度事業報告

### 1 基本方針

全ての県民が住み慣れた地域において、健康で生き生きと安心して生活できる環境を整えていくことが、より一層重要な課題となっている。

この課題に対して、当法人は、県が出資する公益法人として、地域医療の確保やがん対策をはじめとする総合的な健康づくり、医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムのさらなる強化など、県民の健康に関する各種事業の効果的な推進を図った。

### 2 事業内容

#### (1) 地域医療支援センター運営事業(県受託事業)

県内の地域医療の確保に向けて、医師の養成や地域偏在解消のための配置調整、誘致と活躍支援並びに環境整備等の事業に総合的かつ機動的に取り組んだ。

#### (ア) 医師の養成・配置調整

##### ア) 地域医療セミナー等実施事業

・広島大学ふるさと枠や自治医科大学等の医学生を対象に地域医療マインドの醸成を図るため、地域医療セミナーを実施した。

夏(8月19日)19人、冬(12月26日)57人、春(3月13日)17人 累計93人

・高校生を対象とした医療体験セミナーのポスターを作成し、学校・生徒等への周知を図るなど広報の面から支援を行った。(12医療機関を掲載、実施は4機関)

##### イ) 医師の配置調整

ふるさと枠医師等の配置について、中山間地医療機関や市町等の意向を踏まえて広島大学や県等との調整を経て配置原案を作成し、広島県医療対策協議会において令和3年度配置先を決定した。

#### 【広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠広島県コース医師の配置】

70人(うち中山間地域指定医療機関27人、知事指定診療科10人)

#### (イ) 医師の誘致

##### ア) 臨床研修病院の支援事業

・臨床研修医の確保に向けて、臨床研修病院オンライン合同説明会の開催とガイ

ドブック配布等のPR活動を行った。

**【オンライン合同説明会の開催】**

開催時期:3月6～7日 参加病院:24病院(全病院) 参加人数:252名

・臨床研修医の増加等を目的とする臨床研修病院への助成事業については、指導医講習会受講支援事業及び県外大学出身研修医後輩面談支援事業とも募集を行ったが最終的に申込はなかった。

イ) 専門医制度への対応

本県の専門研修プログラムを、ホームページ「ふるさとドクターネット広島」及び冊子「広島県専門研修プログラム案内」で紹介するとともに専攻医の採用状況調査を行うなど、専攻医の増加に資する取組みを進めた。

ウ) 県外医師の誘致と県内外医師の就業支援事業

「ふるさとドクターネット広島」等を活用して、求人募集医療機関と県内外医師とのあっせん調整を行い、県外医師のUIターンと県内医師の就業を支援した。

- ・就業に向けた医師・医学生との面談等 72件
- ・県外から県内医療機関への就業成立件数 6件(うち中山間地域2件)
- ・県内間の就業成立件数 7件(うち中山間地域3件)

(ウ) 医師の活躍支援

ア) 女性医師の活躍環境整備事業

女性医師等短時間正規雇用導入支援事業、宿直等代替職員活用支援事業及びベビーシッター等活躍支援事業等の県補助事業を推進した。

**【制度利用医療機関】31病院**

イ) 若手医師等の人材育成支援事業

基幹病院や大学病院の指導医等のグループが行う複数の医療機関の若手医師を対象とする研究会等の活動を支援した。【助成実績】13団体

(エ) 地域医療の環境整備

ア) 「広島県医療対策協議会」等の事務局事業

「広島県医療対策協議会」及び「広島県へき地医療支援機構」の事務局を運営し、委員会開催等の業務を担った。

イ) 地域医療連携の促進

中山間地域における若手医師等の研修・研鑽やネットワークづくりなど、中核的な医療機関を中心とした広域的連携の取組を促進した。

## ウ) 情報収集・情報発信

県内の医療機関のニーズや医療情報の収集を行うとともに「ふるさとドクターネット広島」による情報発信及び医学生・研修医向け広報冊子の発行等を行った。

【ふるさとドクターネット広島登録者数】 2,856 人 (R3.3.31 現在)

## (2) 総合健診等推進事業

県内中山間・島しょ部地域を中心とした地域住民を対象に疾病予防や健康増進のための住民健診、事業所等の健診や予防接種を実施するとともに、原爆被爆者等の健康管理のための検診を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、4～6月はほぼ健診を実施することができず延期や一部中止となった。

### (ア) 健診事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法、労働安全衛生法、学校保健安全法、原爆被爆者の医療等に関する法律等に基づく健診・保健指導を受託し、検診車による集団検診や来所による施設検診、保健指導など総合的に実施した。

実施に当たっては、胃がん・大腸がん、子宮がん、乳がん、肺がん及び特定健診の5つの専門委員会の指導を受けて健診・保健指導技術と精度管理の向上に努めた。

#### ア) 結核検診事業

市町及び学校・事業所等の巡回検診を実施し、結核の早期発見に努めた。

高齢者・障害者対応型デジタル検診車を有効に活用し、老人保健施設などの高齢者・障害者に対する結核検診を積極的に実施した。

#### イ) 住民健診事業(健康診査・がん検診)

市町からの委託を受けて、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法に基づく特定健康診査、健康診査等に併せ、胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がん及び肺がん検診を積極的に行うほか、従来のB・C型肝炎検査、骨粗しょう症検診、PSA(前立腺特異抗原)検査による前立腺がん検診を引き続き行い、総合的に健診事業を実施した。

#### ウ) 事業所等健診事業

事業所からの委託を受けて、労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断、石綿及びじん肺健康診断、特定化学物質等健康診断、有機溶剤健康診断等を実

施するほか、行政指導による腰痛・頸肩腕健康診断、VDT作業健康診断等を実施した。

このほか、任意の健康診断として、生活習慣病予防健診、各種がん検診等を、また、全国健康保険協会管掌健康保険適用事業所を対象に、生活習慣病予防健診を引き続き実施した。

更に、労働安全衛生法の改正により義務化されたストレスチェックを積極的に推進した。

#### エ) 学校検診事業

学校からの委託を受けて、学校保健安全法に基づく児童・生徒・学生の健康診断を実施した。

#### オ) 原爆被爆者検診事業

県及び熊野町からの委託を受けて、被爆者の一般検査・肝機能検査を実施した。

#### カ) 施設健診事業

施設内において、事業所等の一般定期健康診断、生活習慣病予防健診、レディース検診及び日帰り人間ドック等を実施した。

#### キ) 特定保健指導事業

市町をはじめ、国民健康保険組合、全国健康保険協会管掌健康保険、企業健康保険組合等の要請に応じ、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防・改善に向けて対象者ごとの課題に応じたきめ細かな特定保健指導を積極的に実施するほか、健診結果内容等の問合せに対応した。

#### ク) 予防接種センター事業

市町が行う予防接種を受けられなかった人や海外渡航者などのために予防接種を実施するとともに、予防接種に関する相談に対応した。

#### (イ) 健康づくり啓発事業

健康づくりに関する総合的な啓発、普及、情報の収集・管理・提供を行った。

#### ア) 啓発普及事業

がん征圧月間(9月)、生活習慣病予防月間(2月)、世界結核デー(3月24日)や結核予防週間(9月)のほか、ピンクリボンキャンペーン、リレーフォーライフなど年間を通じて生活習慣病予防や結核予防等に関するパネル展の開催、広報誌の発刊、ビデオ・展示パネルの貸出し、パンフレットの配布等を行い、広く健康づくりの意識啓発に努めた。

#### イ) 複十字シール募金事業

結核をはじめとする胸部疾患の予防思想の普及を図るため、結核予防会が全国的に展開する複十字シール運動キャンペーンを行った。

- ・複十字シール運動期間 令和2年8月1日～12月31日
- ・令和2年度募金総額 1,304,620円

#### ウ) がん検診受診率向上対策事業

「広島県がん対策推進計画」の全体目標「がんによる死亡率10%減少」に向け、早期発見・早期治療につながるがん検診の受診率向上を促進し、受診率50%以上を目指すため、「がん検診へ行こうよ」推進会議会員が行うセミナーなどの受診啓発への支援、市町が行う個別受診勧奨に対する支援、職域で行う被扶養者向け受診勧奨に対する支援及び職域を対象としたがん検診受診勧奨などに関する出前講座を積極的に行った。

#### エ) がん検診精度管理推進事業

がん検診によりがんによる死亡者を減少させるためには、国が定める指針に基づき、正しい方法でがん検診を実施する必要があるため、県内市町が実施するがん検診の精度向上のため、専門家による評価を行うとともに、市町担当者や従事者の研修を実施した。

### (3) 地域包括ケア推進センター運営事業(県受託事業)

県内各市町の実情に応じた地域包括ケア体制の強化を図るため、介護予防の充実、生活支援体制の整備、自立支援型ケアマネジメントの推進等に係る市町職員等を対象とした人材育成等を実施するとともに、支援が必要な市町に専門職(アドバイザー)を派遣し、課題解決に向けた取組を支援した。

併せて、地域包括ケアシステムの強化に資する様々な情報を発信するとともに、市町等で解決が困難な認知症や高齢者虐待等の事例について、市町職員等からの相談対応、市町及び地域包括支援センター等への支援、助言を行う専門機関としての役割を果たした。

また、新型コロナウイルスの感染拡大に対しては、県の対処方針に基づき感染防止対策の徹底を図るとともに、非接触や三密回避などの新しい生活様式の下で事業を推進するため対応方針を6月に策定し、WEBによる遠隔会議の開催や研修のオンライン配信等のデジタル技術を活用するなど工夫を重ねた結果、概ね計画どおりに事業を実施することができた。

(ア) 介護予防の推進に向けた体制の整備

ア) 地域づくりによる介護予防推進支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止として、外出自粛が行われ、その影響によるフレイルを予防する目的で、次の3点を実施した。

- ・緊急情報 ～自宅でも取り組める体操～動画を配信
- ・高齢者が自宅でも取り組める体操のリーフレットの印刷 98,100部  
広島県薬剤師会, 広島県歯科医師会 を通して配布した。

- ・「通いの場」活動自粛に係るアンケート調査の実施

また、介護予防を推進する住民運営の通いの場の立上げ及び継続を支援するため、東広島市, 安芸太田町, 広島市, 神石高原町, 庄原市に県アドバイザーを派遣し、助言等を行った。

イ) リハビリテーション専門職等人材育成調整事業

市町が実施している高齢者の自立に資する事業等において専門的・技術的助言等ができるリハビリテーション専門職等の人材の育成及び地域リハビリテーション支援体制の強化を図るため、基礎研修, 専門研修等を実施した。

- ・基礎研修 3会場 3回[広島](共催事業:広島市) 143人  
オンライン研修 1回 86人
- ・専門研修 1会場 1回[三次] 14人  
オンライン研修 2回 143人

[対象者] 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士, 栄養士,  
歯科衛生士, 薬剤師等

ウ) 介護予防活動普及展開事業

多職種協働による自立支援型の介護予防ケアマネジメントを推進する地域ケア個別会議の立上げ及び継続を支援するため、アドバイザーを市町に派遣し、助言等を行った。

- ・県アドバイザー派遣 (Web による支援も含む)

12市町 27回[呉市(3回), 尾道市(2回), 福山市, 廿日市市(5回), 三次市 (2回), 安芸高田市, 安芸太田町(3回), 府中町(2回), 熊野町(2回), 坂町(2回), 世羅町(2回), 神石高原町(2回)]

自立支援型地域ケア個別会議の助言者の役割について学ぶとともに、効果的な助言を行うためのスキルアップを図る目的で研修を実施した。

・地域ケア個別会議助言者研修 1回 157人

(イ) 生活支援体制の整備

ア) 生活支援コーディネーター及び市町担当者情報交換会・育成研修

生活支援体制の整備促進のための環境づくりを支援するため、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)及び市町職員の相互研鑽、情報交換を実施した。

・育成研修・情報交換会 2回 144人 (1回はWebで実施)

[対象者] 生活支援コーディネーター, 市町職員, 県保健所(支所)職員

・市町情報交換会 1回 24人

[対象者] 市町職員, 県保健所(支所)職員

イ) 生活支援コーディネーター研修検討会議 3回

生活支援コーディネーターは、市町及び地域の特性を踏まえた活動が重要なことから、必要なスキルについて地域で活動している生活支援コーディネーター、事業主体である市町及び事業を実施する上で連携を図る必要性が高い地域包括支援センター等、幅広い意見を取りまとめ、生活支援コーディネーターの質の向上を図った。

(ウ) 自立支援型ケアマネジメントの推進

ア) 自立支援型ケアマネジメント研修

市町及び地域包括支援センター職員等関係者の共通認識の醸成及び高齢者本人の能力と意欲を引き出すスキルの習得を図るため、介護予防ケアマネジメントのためのアセスメントマニュアルを活用した研修を実施した。

・基本研修(基礎・実践) 1回 延べ98人

・個別研修(医学的管理:心不全) 1回(ハイブリッド研修) 203人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 介護支援専門員,  
県保健所(支所)職員 等

・自立支援型ケアマネジメントマニュアル活用研修 1回 50人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員, 介護支援専門員,  
県保健所(支所)職員 等

イ) 短期集中予防サービス実践研修

・短期集中予防サービス活用研修 (ハイブリッド研修)

短期集中予防サービスを活用している地域包括支援センターの実践を通して、短期集中予防サービスについての理解を深め、県内市町の実施

状況を知り効果的な活用方法を学び専門職等の質の確保を図った。

1回 245人

[対象者] 市町職員, 地域包括支援センター職員, 市町事業へ協力するリハビリテーション専門職(理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士, 管理栄養士, 歯科衛生士等), 介護支援専門員, 介護予防サービス提供事業所職員等

・短期集中予防サービス実践事例報告研修 (ハイブリッド研修)

短期集中予防サービスにおける実践事例の報告を通して, 有効なサービスの利用方法及び, 地域包括支援センター職員・介護支援専門員と短期集中予防サービス事業所との連携の実際について学んだ。

1回 113人

[対象者] 介護予防サービス・支援計画書の作成者(地域包括支援センター職員及び居宅介護支援事業所職員), 短期集中予防サービス提供事業所職員, 市町職員, 保健所(支所)職員

(エ) データを活用した地域分析・地域診断支援

ア) 地域包括ケアシステムの定量的評価

地域包括ケアシステムの質の向上を図るため, 医療費や介護給付費等のデータを分析した。

イ) データを活用した地域分析手法等研修会 2回(オンライン研修)

医療費・介護給付費・保健情報等のデータを活用し, 日常生活圏域の分析(地域診断)等を行い, 地域課題等を明確にするとともに, 自立支援型ケアマネジメントなどに活用し, 関係者で共有できるよう見える化を図り, 地域包括ケアシステムの強化・推進を促進した。

・受講者 500人

[対象者] 市町職員, 県保健所(支所)職員等

(オ) 高齢者の自立支援に係る研修ツールの作成

ア) DVD作成

高齢者がフレイルになっても「日常生活を取り戻す」ためには, 介護予防ケアマネジメントの視点が重要で, 様々な専門職が高齢者の目標を共有し, 協働して支援を行う必要があり, 介護予防・日常生活支援総合事業や生活支援体制整備事業などの各事業が相互に連動して推進していくことの重要性を理解するために DVD を作成した。



- ・作成検討会議 3回
- ・DVD教材 1,200部
- ・リーフレット 1,200枚

イ) 高齢者の自立支援に係るDVD活用研修

支援者: 令和元年度に作成した「高齢者の自立支援に係る研修ツールDVD」を活用して、地域の高齢者の自立支援につながる意識を喚起する研修企画を行った。

高齢者: 研修受講者で「高齢になっても元気になれる」という意識の醸成を図るツールとして、DVDの活用方法の共有を図った。

- ・1回 受講者 28人

(カ) 専門相談・高齢者権利擁護関連事業

市町及び地域包括支援センターでは対応が困難な認知症介護、高齢者の権利擁護及び虐待について、専門職員による相談援助や事例解決を図るとともに、高齢者虐待への適切な対応及び防止に関する研修を市町及び地域包括支援センター職員、養介護施設従事者等に実施した。

- ・認知症介護相談 専門職相談(毎週木曜日) 12件  
一般相談(毎週火曜日) 69件

[相談者] 県民

- ・高齢者虐待専門職員派遣 3市町[安芸高田市, 庄原市, 府中町] 5回
- ・高齢者虐待対応研修 2回 79人

[対象者] 市町・地域包括支援センター職員,  
県厚生環境事務所・保健所職員

- ・高齢者虐待防止研修用動画の撮影 令和2年12月5日(土)
- ・高齢者虐待防止研修用動画の配信 令和3年1月12日(火)～3月31日(水)  
申込延べ件数 400件

[対象者] 介護保険サービス提供事業者, 市町・地域包括支援センター職員, 県厚生環境事務所・保健所職員

(キ) 情報発信・普及啓発

- ・新型コロナウイルス感染症の影響によるフレイルを予防する目的で、自宅でも取り組める体操の動画配信
- ・高齢者が自宅でも取り組める体操のリーフレットを印刷し、広島県薬剤師会、広島県歯科医師会の協力を得て配布

- ・高齢者の自立支援を目指して作成した DVD の配信
- ・高齢者虐待防止研修用動画の配信
- ・オンライン研修等の実施に伴う事前課題等の配信

(ク) その他

地域包括ケアシステムの強化に係る市町及び地域包括支援センター等からの相談等について、職員派遣時や電話等により対応した。

(4) 健康福祉センター管理運営事業(県受託事業)

県の公の施設である健康福祉センターの管理運営業務について、第6期指定期間(平成28年度～令和2年度)において、当法人が指定管理者として事業を実施した。

事業の実施に当たっては会館の清潔保持、設備等の保全による快適で安全な環境づくりと、設備備品等の更新・充実によるサービス向上に努め、施設利用の広報活動を積極的に行い会館の利用促進を図った。

また、入居する福祉団体との意見交換会を実施し、各団体と連携し、円滑な事業運営に貢献した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、利用中止や自粛等により利用件数が大幅に減少した。

貸出件数延べ	899件
利用者延べ	43,783人

(5) その他の事業

(ア) 理事会等の開催

次のとおり開催した。

ア) 理事会, 評議員会

理事会	4回(うち書面決議2回)
評議員会	3回(うち書面決議1回)

イ) 専門委員会

胃がん・大腸がん専門委員会, 子宮がん専門委員会, 乳がん専門委員会, 肺がん専門委員会, 特定健診等専門委員会	各1回(書面開催)
--	-----------

ウ) 読影委員会

肺がん読影委員会, マンモグラフィ読影委員会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。

令和2年度総合健診受託人員

(単位:人)

区分	項目	巡回健診	施設健診所	計	参考(R元年度実績)		
		実績	実績	実績			
市	結核検診(エックス線検査)	14,017	0	14,017	20,467		
	特 定 健 診	16,488	54	16,542	24,611		
	ヘモグロビンA1c検査	16,502	53	16,555	24,611		
	尿酸検査	13,289	11	13,300	13,181		
	血清CRE検査	14,375	23	14,398	20,989		
	貧血検査	13,444	44	13,488	8,339		
	心電図検査	2,486	16	2,502	3,061		
	眼底検査	3,248	15	3,263	4,364		
	町	保健指導	75	40	115	147	
		積極的支援	49	60	109	21	
	健	肺がん検診	14,017	0	14,017	20,467	
		喀痰検査	35	0	35	77	
		胃がん検診	6,433	0	6,433	9,370	
		大腸がん検診	14,926	0	14,926	21,570	
		子宮頸がん検診	6,285	0	6,285	9,370	
		乳がん検診	マンモグラフィ検査	6,973	0	6,973	10,260
			乳腺超音波検査	406	0	406	669
		前立腺がん検診	4,526	0	4,526	6,184	
		骨粗しょう検診	2,045	2	2,047	3,914	
		腹部超音波検査	0	0	0	0	
肝炎検査		2,053	0	2,053	1,875		
アスベスト検診		100	0	100	166		
計(1)		151,772	318	152,090	203,713		
学		結核検診	エックス線検査	18,276	553	18,829	19,085
	ツベルクリン反応検査		0	0	0	0	
	B C G 接種		0	0	0	0	
	(小計)	18,276	553	18,829	19,085		
	校	内科診察	5,929	376	6,305	8,016	
		身長測定	10,960	496	11,456	18,327	
		体重測定	10,960	496	11,456	18,327	
		視力測定	10,560	458	11,018	13,504	
		聴力検査	2,663	258	2,921	3,619	
		血圧測定	10,560	458	11,018	17,925	
		尿検査	21,480	496	21,976	23,171	
生化学検査		49	0	49	45		
健	血液学検査	748	65	813	1,011		
	心電図検査	10,397	122	10,519	10,124		
	計(2)	102,582	3,778	106,360	133,154		
原	一般検査	67	0	67	822		
	肝機能検査	67	0	67	822		
	多発性骨髄腫健診	0	0	0	392		
	爆	肺がん検診	0	0	0	0	
		胃がん検診	0	0	0	0	
		大腸がん検診	0	0	0	0	
	健	子宮頸がん検診	0	0	0	0	
		乳がん検診	マンモグラフィ検査	0	0	0	0
			乳腺超音波検査	0	0	0	0
骨粗しょう検診	0	0	0	0			
計(3)	134	0	134	2,036			
ページ計A(1+2+3)		254,488	4,096	258,584	338,903		

(単位:人)

区分	項目	巡回健診	施設健診所	計	参考(R元年度実績)	
		実績	実績	実績		
事業所	結核検診(エックス線検査)	26,932	7,833	34,765	37,113	
	内科診察	18,387	8,600	26,987	29,587	
	身長測定	19,611	8,738	28,349	30,516	
	体重測定	19,611	8,738	28,349	30,516	
	視力検査	20,471	8,616	29,087	31,209	
	聴力検査	18,122	8,395	26,517	27,999	
	血圧測定	19,892	8,787	28,679	31,685	
	尿検査	20,152	8,801	28,953	31,798	
	生化学検査	18,865	8,379	27,244	29,318	
	血液学検査	18,715	8,211	26,926	28,984	
	心電図検査	19,284	8,174	27,458	28,777	
	眼底検査	1,222	1,789	3,011	3,769	
	肺がん検診	0	93	93	86	
	喀痰検査	0	4	4	5	
	胃がん検診	3,881	2,363	6,244	6,710	
	大腸がん検診	5,731	4,568	10,299	10,253	
	子宮頸がん検診	2,014	987	3,001	3,298	
	乳がん検診	マンモグラフィ検査	955	724	1,679	1,822
		乳腺超音波検査	1,248	391	1,639	1,672
	前立腺がん検診	867	553	1,420	1,128	
	骨粗しょう症検診	1,287	123	1,410	1,498	
腹部超音波検査	1,203	1,851	3,054	3,372		
肝炎検査	1,106	1,419	2,525	1,553		
内視鏡検査	上部消化管(胃)	0	1,432	1,432	1,330	
	下部消化管(大腸)	0	32	32	37	
協会けんぽ生活習慣病予防健診	3,042	2,426	5,468	5,627		
日帰り人間ドック	0	1,289	1,289	1,101		
保健指導	動機付け支援	97	0	97	40	
	積極的支援	10	0	10	50	
特殊健康診断	じん肺健診	597	194	791	1,081	
	石綿健診	440	235	675	721	
	情報機器作業健診	1,675	157	1,832	1,751	
	腰痛・頸肩腕健診	959	36	995	960	
	その他特殊健診	3,688	312	4,000	4,313	
	(小計)	7,359	934	8,293	8,826	
インフルエンザ予防接種	3,789	56	3,845	3,211		
B型肝炎予防接種	0	0	0	0		
ツベルクリン反応検査	0	0	0	0		
B C G 接種	0	0	0	0		
	ページ計(B)	253,853	114,306	368,159	392,890	
	総合計(A+B)	508,341	118,402	626,743	731,793	

全国健康保険協会管掌一般健診及び日帰り人間ドックについては再掲

令和2年度特定健康診査実施状況

【市 町】

(単位:人)

区分	性別	腹囲測定		血圧測定		脂質検査		糖代謝検査		肝機能検査		尿糖検査		尿蛋白検査	
		受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外
～ 39	男	77	29	120	23	120	66	120	22	120	53	120	0	120	9
40 ～ 44	男	127	45	127	40	127	89	127	33	127	52	127	6	127	4
45 ～ 49	男	167	72	167	61	167	132	167	58	167	99	167	5	167	10
50 ～ 54	男	147	79	147	74	147	113	147	56	147	75	147	6	147	9
55 ～ 59	男	180	89	180	90	180	133	180	73	180	82	180	10	180	12
60 ～ 64	男	384	200	384	222	384	278	384	229	384	172	383	38	383	27
65 ～ 69	男	1,111	516	1,131	660	1,130	785	1,130	645	1,130	470	1,131	91	1,131	68
70 ～ 74	男	1,895	893	1,908	1,158	1,908	1,286	1,908	1,148	1,908	679	1,907	158	1,907	126
75 ～ 79	男	165	78	1,034	658	1,034	620	1,034	633	1,034	323	1,033	76	1,033	78
80 ～	男	125	51	872	575	872	470	872	549	872	275	871	54	871	81
計	男	4,378	2,052	6,070	3,561	6,069	3,972	6,069	3,446	6,069	2,280	6,066	444	6,066	424
～ 39	女	178	16	439	36	439	160	439	66	439	34	439	1	439	35
40 ～ 44	女	531	54	531	67	531	289	531	104	531	56	531	4	531	26
45 ～ 49	女	538	52	538	115	538	298	538	126	538	66	536	5	536	21
50 ～ 54	女	456	57	456	128	456	318	456	156	456	78	456	7	456	13
55 ～ 59	女	601	97	601	222	601	485	601	248	601	135	601	14	601	14
60 ～ 64	女	1,040	145	1,040	411	1,040	795	1,040	491	1,040	200	1,040	24	1,040	19
65 ～ 69	女	1,861	260	1,879	909	1,879	1,374	1,879	908	1,879	332	1,876	40	1,876	45
70 ～ 74	女	2,643	367	2,664	1,474	2,664	1,869	2,664	1,479	2,664	450	2,661	55	2,661	63
75 ～ 79	女	210	41	1,316	806	1,316	846	1,316	792	1,316	216	1,314	38	1,314	31
80 ～	女	111	24	954	642	954	533	954	559	954	188	951	21	951	52
計	女	8,169	1,113	10,418	4,810	10,418	6,967	10,418	4,929	10,418	1,755	10,405	209	10,405	319
合計		12,547	3,165	16,488	8,371	16,487	10,939	16,487	8,375	16,487	4,035	16,471	653	16,471	743

腹囲基準値外: 男85以上 女90以上  
 血圧基準値外: 130以上(収縮期)または85以上(拡張期)  
 脂質基準値外: TG値30～149以外, HDL 40～119以外, LDL 60～119以外  
 糖代謝基準値外: GLU 70～99 A1C4.6～5.5以外  
 肝機能基準値外: 判定B以上  
 尿糖基準値外: ±～  
 尿蛋白基準値外: ±～

令和2年度がん検診実施状況

【市 町】

(単位:人)

検査項目	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	精検の結果				要精検率 B/A	精検受診率 C/B	がん発見率 D/A	陽性反応的中度 D/B
				がん D	がん疑い	がん以外の疾患	異常なし				
胃がん検診	6,433	327	220	6	0	197	17	5.1%	67%	0.09%	1.8%
								6.1%	80%	0.11%	1.8%
子宮頸がん検診	6,285	129	95	0	0	44	51	2.1%	74%	0.00%	0.0%
								1.5%	82%	0.01%	1.0%
乳がん検診	マンモグラフィ検査 6,973	441	375	29	3	162	181	6.3%	85%	0.42%	6.6%
								4.8%	92%	0.29%	6.1%
	乳腺超音波検査 406	12	6	0	0	5	1	3.0%	50%	0.00%	0.0%
								2.6%	87%	0.12%	4.4%
大腸がん検診	14,926	1,005	681	20	1	470	155	6.7%	68%	0.13%	2.0%
								5.8%	68%	0.17%	2.9%
肺がん検診	14,017	262	205	4	8	129	64	1.9%	78%	0.03%	1.5%
								2.0%	80%	0.04%	2.3%
前立腺がん検診	4,526	268	142	14	39	70	19	5.9%	53%	0.31%	5.2%
								6.2%	63%	0.40%	6.5%

上段:総合健診センター集計値

下段:平成30年度(2018年度)日本対がん協会集計値(市町と事業所の合計)

【事業所】

検査項目	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	精検の結果				要精検率 B/A	精検受診率 C/B	がん発見率 D/A	陽性反応的中度 D/B
				がん D	がん疑い	がん以外の疾患	異常なし				
胃がん検診	6,244	168	92	3	0	79	9	2.7%	55%	0.05%	1.8%
								6.1%	80%	0.11%	1.8%
子宮頸がん検診	3,001	123	101	0	0	54	47	4.1%	82%	0.00%	0.0%
								1.5%	82%	0.01%	1.0%
乳がん検診	マンモグラフィ検査 1,679	169	142	1	1	80	60	10.1%	84%	0.06%	0.6%
								4.8%	92%	0.29%	6.1%
	乳腺超音波検査 1,639	24	18	1	0	17	0	1.5%	75%	0.06%	4.2%
								2.6%	87%	0.12%	4.4%
大腸がん検診	10,299	572	276	9	0	184	74	5.6%	48%	0.09%	1.6%
								5.8%	68%	0.17%	2.9%
肺がん検診	93	1	1	0	0	1	0	1.1%	100%	0.00%	0.0%
								2.0%	80%	0.04%	2.3%
前立腺がん検診	1,420	36	16	2	4	6	4	2.5%	44%	0.14%	5.6%
								6.2%	63%	0.40%	6.5%

上段:総合健診センター集計値

下段:平成30年度(2018年度)日本対がん協会集計値(市町と事業所の合計)

- ・要精検率…がん検診受診者のうち、精密検査が必要と判定された人(要精検者)の割合
- ・精検受診率…精密検査が必要と判断された人(要精検者)のうち、精検を受けた人の割合
- ・がん発見率…がん検診受診者のうち、がんが発見された人の割合
- ・陽性反応的中度…精密検査が必要とされた人(要精検者)のうち、がんが発見された人の割合

令和2年度結核検診実施状況

(単位:人)

区分	受診者数 A	要精検者数 B	精検受診者数 C	要精検率 B/A	精検受診率 C/B	精検の結果										
						肺結核要医療	肺結核要観察	肺結核治癒	肺がん	肺がん疑い	他悪性腫瘍	他呼吸器疾患	循環器疾患	他異常	異常なし	結果不明
市 町	14,017	479	381	3.4%	80%	0	0	2	5	12	3	196	5	54	102	2
事業所	34,765	415	240	1.2%	58%	1	1	1	5	5	0	109	5	37	73	3
学 校	18,829	38	31	0.2%	82%	0	0	0	0	0	0	5	0	10	15	1

《参考》

総合健診等推進事業に係わる受診者数状況

1 令和2年度延べ受診者数の状況

(単位:人)

区分	令和2年度	平成31年度 (令和元)	増 減
市 町	22,422	32,695	△ 10,273
事業所	85,799	77,910	7,889
施設健診所	10,277	10,327	△ 50

2 主な増減の理由

・ 市町健診

コロナ感染症の影響により2市町で健診を中止

三密を避けるため1日の受診者数を制限

冬季(1~2月)に変更した市町の受診者数の大幅な減少

・ 事業所健診

5月に予定していた一部の健診(深夜業従事者健診や特殊健診)を中止

3つの研究事業受託 … 広島大学肝炎ウイルス検査・広島大学コロナウイルス抗体検査・県立広島大学研究事業  
原爆健診は、呉市が集団から個別に変更(熊野町のみ実施)

・ 施設健診

6月まで、一部の検査(肺機能検査・内視鏡検査)を中止して実施

三密を避けるため、施設健診所の利用増

広島県警人間ドックの委託再開